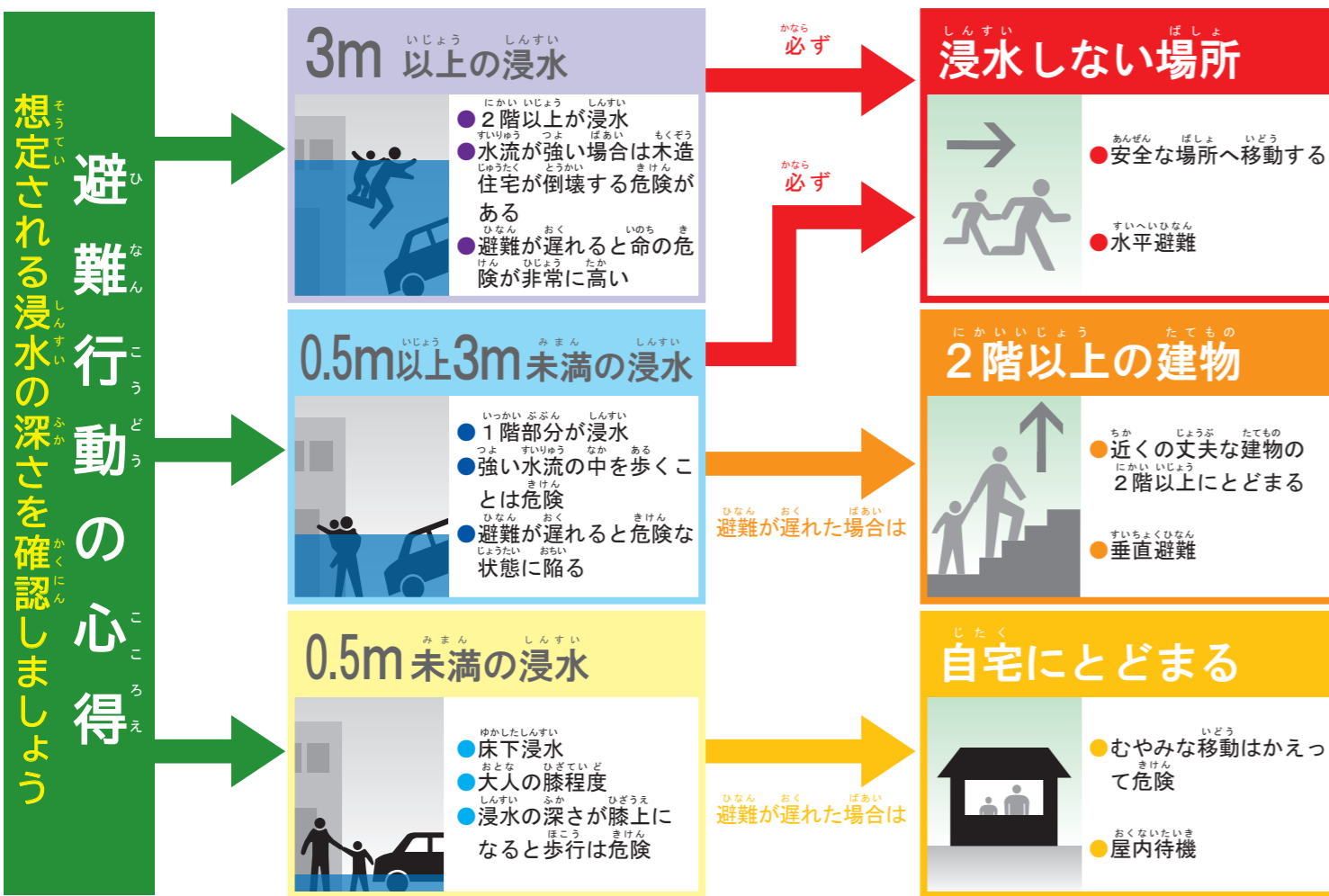


避難行動の心得

小郡市から発令する避難情報は、気象状況や河川の水位、土砂災害等の災害が発生する可能性が高まった場合に、危険な地域に対して発令します。正確な情報を収集し、できるだけ速やかに安全な場所へ避難してください。

また、日頃から避難経路を確認しておき、危険を感じたら早めに行動することを心がけましょう。

まずは、自分の住んでいる地域にどのような災害が発生するのを確認しておきましょう。



災害関連情報の収集

情報源	情報の種類	アドレス (二次元バーコード)
気象情報 国土交通省 気象庁	天気予報、気象警報・注意報など	https://www.jma.go.jp/jp/warn/4021600.html
気象情報 福岡管区气象台	天気予報、気象警報・注意報など	https://www.jma-net.go.jp/fukuoka/
福岡県防災ホームページ	緊急災害情報、防災関連情報など	https://www.bousai.pref.fukuoka.jp/index.php
福岡県配信 防災メール・まもるくん	防災気象情報、避難勧告など	mamoru@bousaimobile.pref.fukuoka.lg.jp 空メールを送信し、返信メールより登録して下さい
小郡市 公式ホームページ	防災情報 (避難所、避難情報など)	https://www.city.ogori.fukuoka.jp/197/702

防災・災害に関する問い合わせ
小郡市防災安全課 【TEL】0942-72-2111(内線 242)

ため池に関する問い合わせ
小郡市農業振興課 【TEL】0942-72-2111(内線 114・115)



小郡市 ため池ハザードマップ



井の浦堤

堤高：5.0 m
貯水量：39,000 m³

ため池の役割

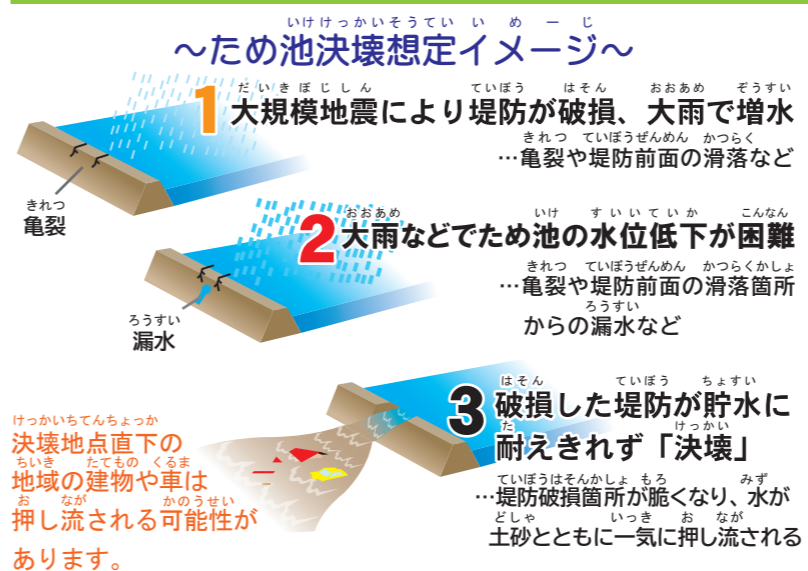
ため池は、雨が少なく、大きな河川から離れた地域などで、農業用水を確保するために、水を貯めておく人工的な池のことです。

農業用水としての役割
雨が少ない地域では、古くから農業用水をため池に貯め、利用しています。

防災としての役割
大雨時の洪水調節や、火災時の防火用水としての役割があります。

水辺空間の形成
都市化の進行や開発によって緑や水辺空間が減少する中、水に親しむことのできる場所を提供しています。

もしも、ため池が決壊したら？



～早期避難のススメ～

ため池の決壊後の避難は大変危険です。
避難は可能な限り浸水被害の発生する前に行ってください。

- 動きやすい服装
- 荷物は最小限
- 足元に注意
- 避難は徒歩
- 指示に従う

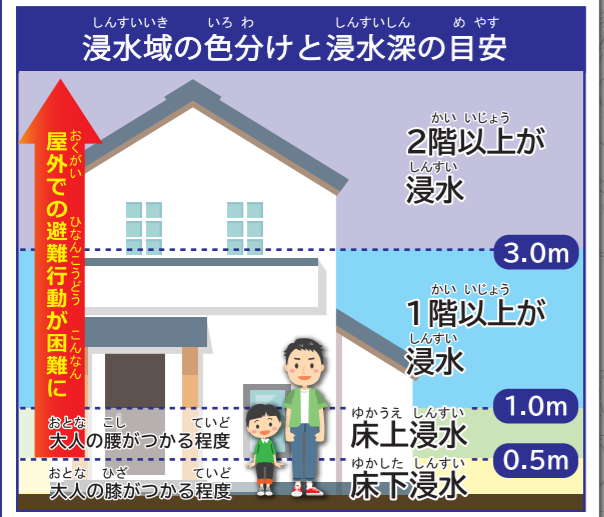
こんなときは要注意！！

大雨のとき
大雨のとき、ため池の水位が上昇し堤防を越えた水の勢いによって堤防が浸食され、決壊することがあります。
流木やゴミが洪水吐の断面を閉塞させると、堤防を越流しやすくなり、浸食・崩壊の危険性は、一層高くなります。

地震のとき
大地震のときに、ため池の堤防が異常な力を受け亀裂が生じたり、地盤の液化化により決壊する危険性があります。比較的小さな地震でも、堤防の内部に生じた亀裂などにより、水圧に耐えきれず決壊に至ることがあるので注意が必要です。

小郡市 ため池ハザードマップ

井の浦堤



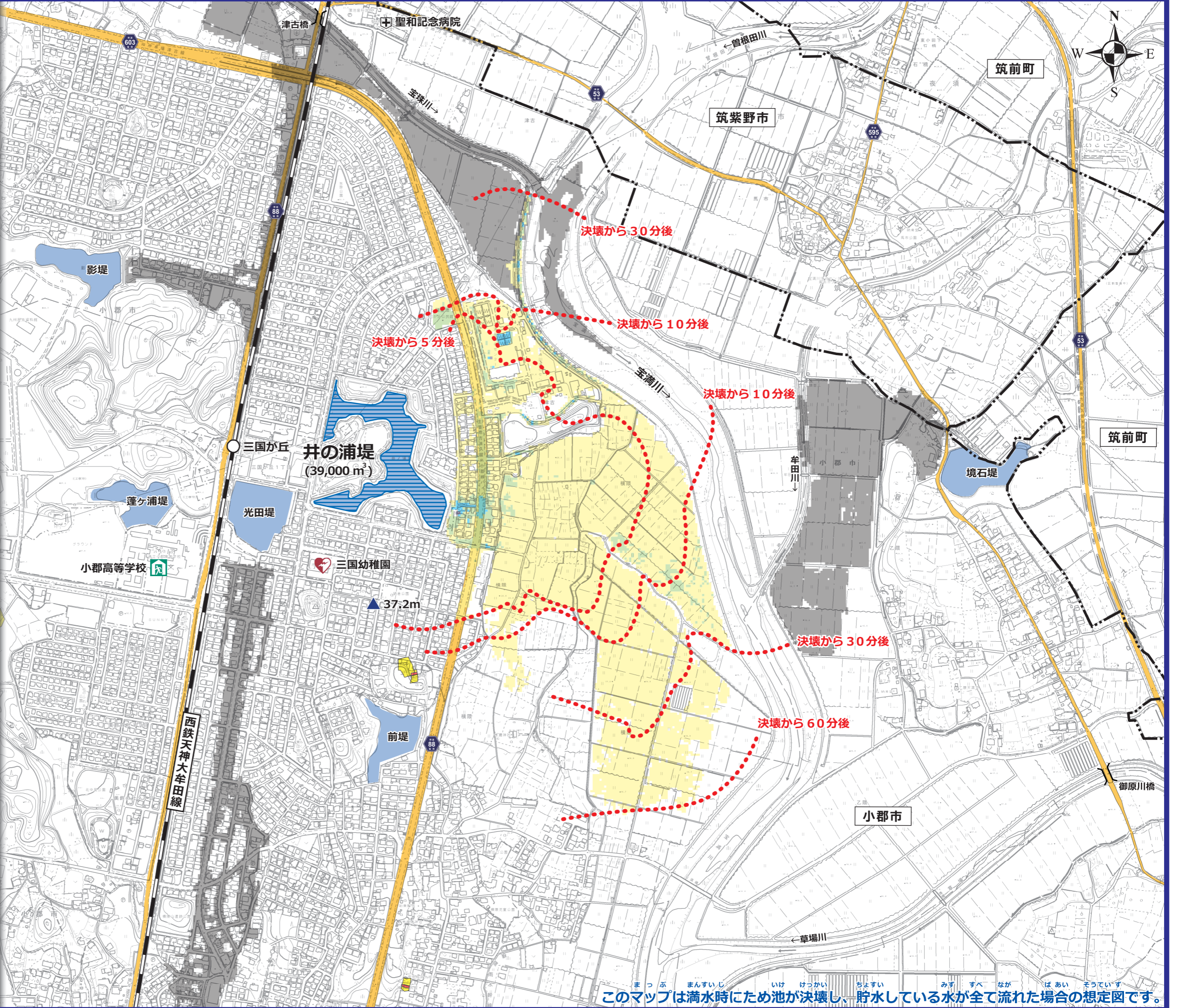
凡例	
	指定避難所
	AED設置箇所
	消防団分団格納庫
	標高
	土砂災害警戒区域
	土砂災害特別警戒区域
	周辺ため池の浸水範囲
	決壊からの到達時間

※河川の浸水範囲
 河川の氾濫により被害が想定されている浸水範囲は図示されていません。「小郡市ハザードマップ」をご参照ください。

0 50 100 200 300 400 500 m

1:8,000

作成/令和3年3月



このマップは満水時にため池が決壊し、貯水している水が全て流れた場合の想定図です。

この地図は、小郡市（平成27年）、筑紫野市、筑前町、大刀洗町、鳥栖市及び基山町から承認を得て都市計画基図を複製したものである。